

機械器具 06 呼吸補助器
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器汎用人工呼吸器（JMDN コード：70561000）

スマートベンチレータ Vivo 3 の付属品

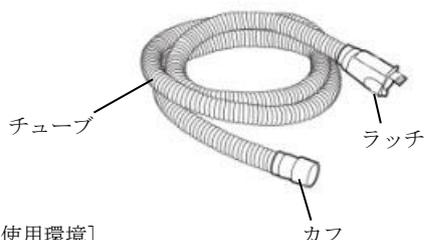
加温回路

【禁忌・禁止】

- ・本品の使用前、使用中及び使用後には適切な点検を行うこと。
- ・点検や使用中に異常が認められたときは使用を中止し、適切な処置を行うこと。[患者の安全確保のため]

【形状・構造及び原理等】

[形状]



[使用環境]

温度：5～40℃
湿度：15～95%

【使用目的又は効果】

呼吸回路とフェースマスク、他の呼吸回路のコンポーネントを接続するために用いること。

【使用方法等】

装置本体に接続する。

1. 呼吸回路に損傷がないか確認する。
2. 装置本体の空気吹出口に取り付ける（ラッチが正しく固定されると、カチッという音がする）。
3. 該当する場合は、装置本体の使用前テストを実施。詳しくは、装置本体の取扱説明書を参照すること。
4. カフに患者インターフェースを取り付ける。
5. 装置本体の加温回路を有効にする。詳しくは、装置本体の取扱説明書を参照すること。

装置本体から取り外す。

1. ラッチを押して、呼吸回路を装置本体から引き抜く（チューブは引っ張らないこと）。
2. カフを持って、呼吸回路を患者インターフェースから引き抜く（チューブは引っ張らないこと）。

【使用上の注意】

- ・複数の患者に使用しないこと。
- ・本品の取り外しに際しては、チューブを持って引っ張るなど無理な力をかけないこと。
- ・異常が認められる場合は使用を中止し、使用禁止など適切な表示をすること。
- ・ラッチを押しながら取外すこと。
- ・消毒または滅菌しないこと。
- ・呼吸管の外側から加温したり、カバーや毛布などで呼吸管を覆わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

使用期間 12ヶ月

耐用期間 （保管期間）ラベル参照

保管環境

温度：-25～70℃

湿度：5～95%

【保守・点検に係る事項】

[使用者による保守点検事項]

清掃、消毒などについて

- ・強力石鹸、洗剤、溶剤、アルコールを使用しないこと。
- ・食洗機で洗わないこと。
- ・洗浄後は、完全に乾燥するまで使用しないこと。

<手順>

1. 加温回路を人工呼吸器より外す。
2. 石鹸を薄く溶かしたぬるま湯の中で、呼吸チューブを洗う。
3. きれいな水ですすぐ。
4. 水が下に落ちるように、呼吸回路の接続口両端を下に向け乾かす。
5. 完全に乾いてから使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：チェスト株式会社

TEL：03-3813-7200

製造業者：Breas Medical AB

スウェーデン

取扱説明書を必ず参照してください